

令和7年度(2025年度)小中高生の外務省訪問
(12月分)

令和8年1月6日

●埼玉県 自由の森学園高等学校(令和7年12月3日)

講師: 吉田幸司 南東アジア第一課 上級課長補佐

開催形式: 対面



●千葉県 芝浦工業大学柏中学高等学校(令和7年12月4日)

講師: 谷修造 情報システム総括課 課長補佐

開催形式: 対面



●茨城県 茨城県立下妻第一高等学校(令和7年12月12日)

講師: 平田万由里 官房総務課 課長補佐

開催形式: 対面



●東京都 成城学園中学校高等学校(令和7年12月16日)

講師: 坂田真実 国際文化協力室 外務事務官

開催形式：対面



●東京都 練馬区立大泉東小学校(令和7年12月18日)

講師：中山雄了 南米課 課長補佐

開催形式：対面



●神奈川県 湘南白百合学園小学校(令和7年12月19日)

講師：西尾梨奈 総合外交政策局総務課 課長補佐

開催形式：対面



●神奈川県 私立関東学院中学校(令和7年12月26日)

講師：太田夢香 国際協力局 国際保健戦略官室 課長補佐

開催形式：対面



●新潟県(公財)長岡市国際交流協会(令和7年12月26日)

講 師: 安澤宗泰 総合外交政策局政策企画課 課長補佐

開 催 形 式: 対面



参加生徒からの感想(抜粋)

●普段知る機会のない外務省の仕事内容や具体的な経験談に触れることができ、従来の外務省のイメージが刷新された。日々の平和学習等で抱いていた疑問に対する回答も見つけることができた。

●今回の訪問をきっかけに、世界には様々な政治・文化背景を持つ国があり、外務省はそれらの国々との関係を築いて日本と世界の平和を目指していることが分かった。国際社会における日本の役割について深く認識する機会となり、国際社会や外交に対する知識欲が刺激され、関心事項をさらに深めることができた。

●これまで外交にあまり関心がなかったが、もっと知りたいという、新たな探求心が芽生えた。

●パンフレットやホームページだけでは得られない外務省の具体的な活動を知ることができ、日々の生活ではなかなか触れることのない貴重な情報にアクセスできた。

先生からの感想(抜粋)

●普段机上では得られない実際の仕事のイメージや情報が、現場の臨場感と共に生徒に伝わり、深い学びとなった。

●日本社会と世界との繋がりが明確になり、生徒たちの視野が広がった。

●外交官の具体的な経験談が、生徒たちのキャリア形成を促し、将来の進路選択に繋がる貴重な体験となった。